

様式第1号（第4条関係）

申 込 番 号		団 地 名		住 宅 号 数				受 付 年 月 日		受 付 者 名	
				号							
特 定 公 共 賃 貸 住 宅 住 宅 入 居 申 込 書											
申 込 人	現 住 所 (電話)										
	氏 名										
世帯 全員の 状況		続 柄	氏 名	生 年 月 日	年齢	現在の同居、別居の別	職業、勤務先	勤 務 先 電話番号	収 入 金 額		
	1	申込入							円		
	2					同居、別居			円		
	3					同居、別居			円		
	4					同居、別居			円		
	5					同居、別居			円		
	6					同居、別居			円		
	7					同居、別居			円		
							計	円			
住居の 状 況	自家、借家、マンション、アパート、間借り、その他 ()										
	部屋数		室	左の内訳 畳 室、 畳 室、 畳 室			1人当たりの畳数		畳		
借家、アパート等の方は右欄へ記入してください。			家主の住所 家主の氏名					家 賃 共 益 費	月 額	円 円	
住宅に困窮している理由 該当の番号を○で囲み、右欄へ具体的な理由を記入してください。	1	住宅以外は建物若しくは場所に居住し、又は保安上危険若しくは衛生上有害な状態にある住宅に居住している					具体的に				
	2	他の世帯と同居して著しく生活上の不便を受けている又は住宅がないため親族と同居することができない					具体的に				
	3	住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にある					具体的に				
	4	正当な理由による立退きの要求を受け、適当な立退き先がないため困窮している					具体的に				
	5	勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている					具体的に				
	6	収入に対して著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている					具体的に				
	7	その他住宅に困っている					具体的に				
備 考											
四万十市長 様											
上記のとおり特定公共賃貸住宅への入居を申込みます。 なお、この申込書の記載内容が事実と相違するとき、又は申込者等（現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。以下同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）であるときは、使用許可の決定を取り消されても異議なく、速やかに住宅を明け渡すことを誓約するとともに、許可の際又は許可後の確認のため申込者等に関して暴力団員であるか否かを警察へ照会がなされることに入居する家族及び同居人とともに同意します。											
年 月 日											
申込人氏名 ㊞											

(裏)

※勤務先証明欄は、 年以降に就職された方のみご記入ください。

就職後の総収入額（就職した月数を記入し、その間の総収入額）を記入すること。

（所得税法による控除額を控除しない総収入額を記入すること。）

勤 務 先 証 明 欄	氏 名				氏 名			
	就職年月日	年 月 日	就職月数	箇月	就職年月日	年 月 日	就職月数	箇月
	総収入額 円				総収入額 円			
	内賞与等 円				内賞与等 円			
	勤 務 先 所 在 地				勤 務 先 所 在 地			
	勤 務 先 名				勤 務 先 名			
	勤務先の電話番号				勤務先の電話番号			
	上記のとおり相違ないことを証明いたします。 年 月 日 勤務先代表者氏名 印				上記のとおり相違ないことを証明いたします。 年 月 日 勤務先代表者氏名 印			

現住所付近の見取図（バス停や目印になる建物等も記入して下さい。）	
備 考	※記入しないでください。 (収入計算欄等)